



横浜税関における密輸摘発状況 (令和7年分)

1. 不正薬物^(※1)等

不正薬物全体の摘発件数は247件(前年比約82%)、押収量^(※2) ^(※3)は約88kg(同約10%)であった。摘発件数、押収量ともに減少した。

外国から到着する国際郵便物の約8割を通関している川崎外郵出張所における摘発件数は226件(同約78%)であった。

(※1)覚醒剤、あへん、麻薬(大麻、ヘロイン、コカイン、MDMA等)、向精神薬及び指定薬物をいう。

(※2)錠剤型薬物を除く。(※3)重量等未確定につき含まれないものがある。以下、個々の押収量についても同様。

(1) 覚醒剤

摘発件数は10件(同約53%)、押収量は約15kg(同約3%)であった。

(2) 大麻

摘発件数は71件(同約56%)、押収量は約33kg(同約46%)であった。

(3) 麻薬

- ・コカインの摘発件数は4件(同約67%)、押収量は約1kg(同約1%)であった。
- ・MDMAの摘発件数は19件(同約73%)、押収量は約6kg(同約48%)であった。
- ・その他の麻薬(ケタミン・LSD等)の摘発件数は49件(同約104%)、押収量は約28kg(同約93%)であった。

(4) 指定薬物

摘発件数は93件(同約1.3倍)、押収量は約4kg(同約93%)であった。

(5) 銃砲

銃砲の摘発件数は8件(同約1.1倍)、押収丁数は8丁(前年同)であった。

2. その他

- ・盗難自動車をも不正に輸出しようとした事案7件(13台)を摘発した。
〔UAE向け事案4件(6台)、ナイジェリア向け事案2件(4台)、ウガンダ向け事案1件(3台)〕
- ・冷凍和牛肉約25トン、最終仕向地が香港であるにもかかわらずカンボジアと偽って海上貨物により輸出した事案を告発した。
- ・国際郵便を利用して、中国から偽造外国通貨40点及び商標権を侵害する人形10体を輸入しようとした事案を告発した。

密輸情報フリーダイヤル **0120-461-961**

E-mail: yokohama-mitsuyu110@customs.go.jp



密輸に関する情報提供

連絡・問合せ先

横浜税関 調査部 特別審理官(第1担当)

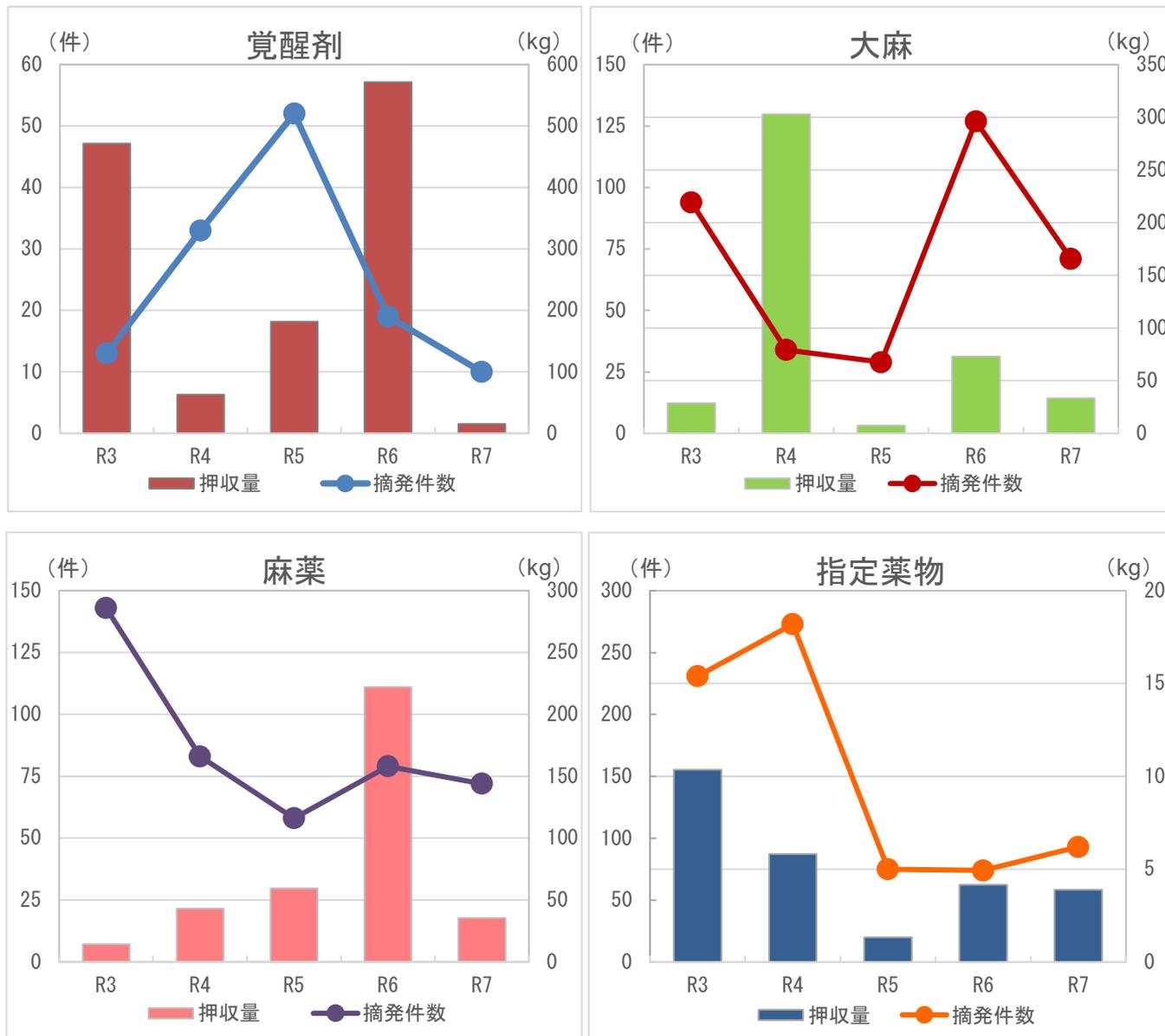
TEL045-212-6080

横浜税関における密輸摘発状況（令和7年）

不正薬物

不正薬物全体の摘発件数は247件（前年比約82%）、押収量は約88kg（同約10%）となり、摘発件数は全国の約3割を占めた。

横浜税関における薬種別の摘発件数と押収量の推移



- (注) 1. 押収量に錠剤型薬物は含まない。
- 2. 端数処理のため数値が合わないことがある。
- 3. 令和7年の数値は速報値である。

仕出地の動向

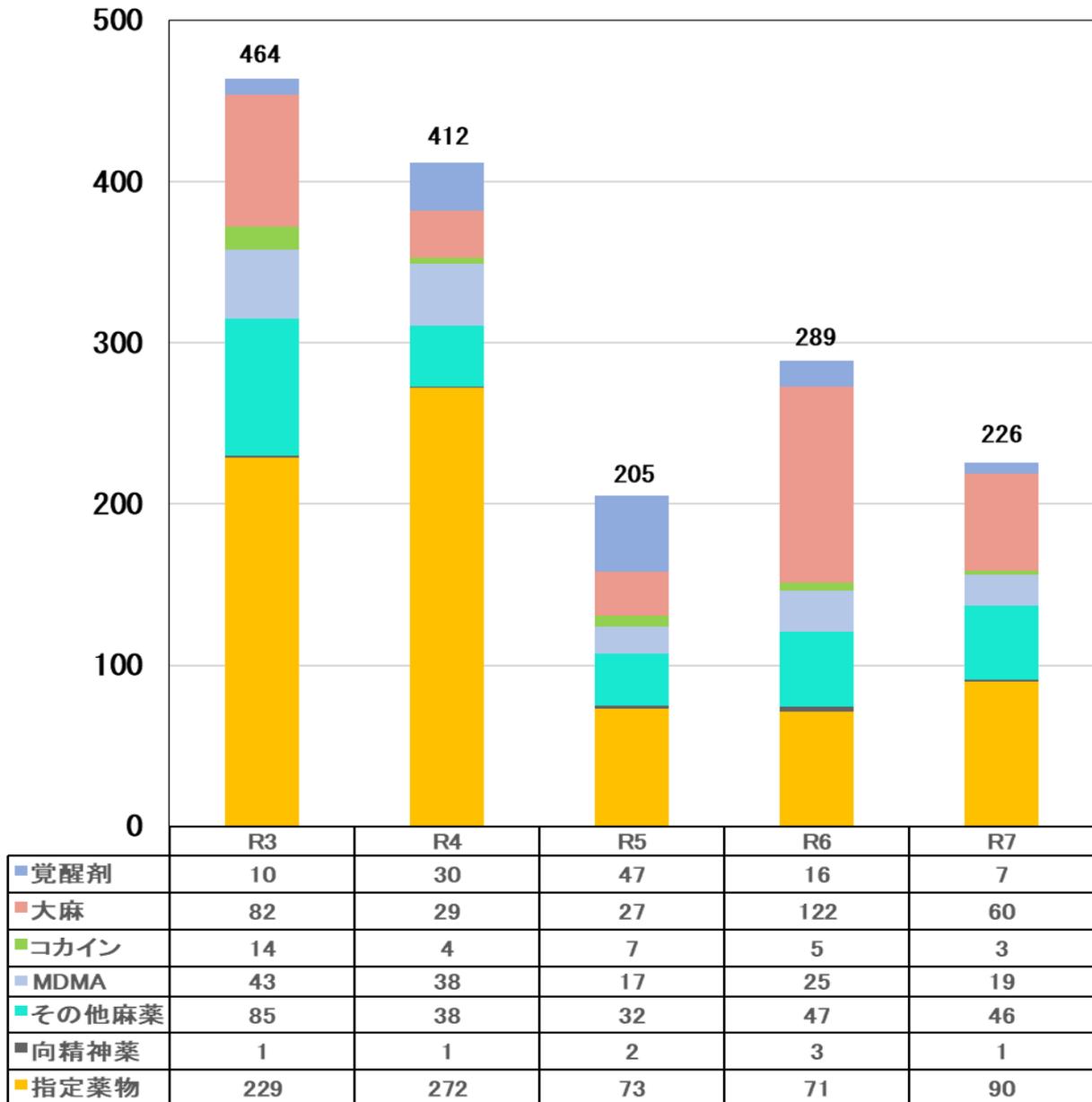
令和7年は、上位3カ国（スロバキア、米国及びドイツ）からの摘発が全体の約75%を占めた。スロバキアからの摘発が81件（前年比約2倍）となった。（資料3参照）

国際郵便物からの摘発

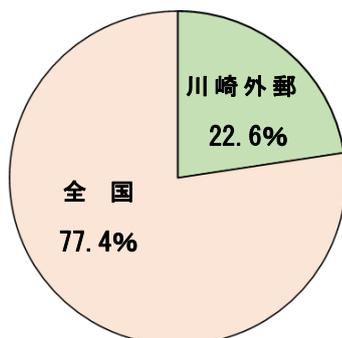
外国から到着する国際郵便物の約8割を通関している川崎外郵出張所の国際郵便物からの摘発件数は226件（前年比約78%）となり、全国の国際郵便物からの摘発件数の約5割を占めた。

川崎外郵における不正薬物の摘発件数

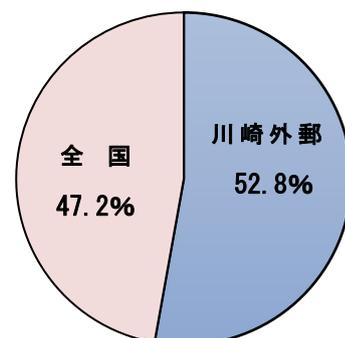
摘発件数[件]



川崎外郵出張所の摘発状況（構成比）



全国の摘発件数



国際郵便物からの摘発件数

主な摘発事例

【事例1】

第1 オランダから到着した国際郵便物内の陶器製オルゴールに隠匿された**麻薬であるケタミン約100g**を摘発した。

第2 マレーシアから到着した国際郵便物内のプラスチック板に隠匿された**覚醒剤約350g**を摘発した。
(令和7年5月及び7月・川崎外郵出張所)

(ケタミン)



(覚醒剤)



【事例2】

南アフリカから到着した海上貨物である家具に隠匿された**覚醒剤約4,600g**を摘発した。
(令和7年4月・監視部検査部門)



【事例3】

スリランカから到着した国際郵便物3通に分散隠匿された**麻薬であるTHCを含有するペースト状物約2,600g**を摘発した。

(令和7年5月から6月・川崎外郵出張所)



【事例4】

オランダから到着した国際郵便物から玩具箱に隠匿された**麻薬であるMDMA約3,966錠**を摘発した。
(令和7年2月・川崎外郵出張所)



【事例5】

ベトナムから到着した国際郵便物からインスタント麺に偽装して隠匿された**大麻草約5,100g**を摘発した。

(令和7年1月・川崎外郵出張所)



【事例6】

スロバキアから到着した国際郵便物に隠匿された**指定薬物(亜硝酸イソペンチル)3本計約22.53g**(いわゆる「ラッシュ」と呼ばれるもの)を輸入しようとした事案を摘発した。

(令和7年7月・川崎外郵出張所)



【事例7】

海上コンテナを利用して**盗難自動車2台**をUAE向けに不正に輸出しようとした事案を摘発した。

(令和7年6月・本牧埠頭出張所)



【資料1】社会悪物品の摘発実績（全国・横浜）

種類	年	令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年			前年比	
		横浜		横浜		横浜		横浜		横浜		対全国比	横浜	
		件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg		対全国比	件
覚醒剤	件	95	13	301	33	297	52	140	19	126	10	8%	90%	53%
	kg	1,014	472	665	63	2,246	182	1,803	571	840	15	2%	47%	3%
大麻	件	199	94	138	34	135	28	381	127	316	71	22%	83%	56%
	kg	153	29	473	303	171	9	444	73	1,531	33	2%	345%	46%
大麻草	件	94	50	57	22	76	16	236	103	81	15	19%	34%	15%
	kg	22	3	315	302	88	3	270	60	1,213	17	1%	450%	29%
THC類製品	件	R6.12.12摘発分から計上開始						4	-	235	56	24%	(注3)	(注3)
	kg	R6.12.12摘発分から計上開始						2	-	318	16	5%	(注3)	(注3)
大麻樹脂等	件	105	44	81	12	59	12	141	24	R6.12.11を以って計上終了				
	kg	132	26	157	1	83	6	172	13	R6.12.11を以って計上終了				
麻薬	件	233	143	237	83	240	58	321	79	311	72	23%	97%	91%
	kg	61	14	188	43	312	66	537	222	798	36	4%	149%	16%
	千錠	133	73	82	40	49	17	108	53	61	30	48%	57%	56%
コカイン	件	34	14	28	4	71	7	54	6	85	4	5%	157%	67%
	kg	14	0	49	1	123	2	270	178	238	1	0%	88%	1%
MDMA等	件	81	44	98	39	61	17	90	26	64	19	30%	71%	73%
	kg	30	10	94	29	117	45	184	14	202	6	3%	109%	48%
	千錠	130	71	81	39	48	17	108	53	61	30	48%	57%	56%
ヘロイン	件	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	全減	-
	kg	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	全減	-
その他麻薬	件	118	85	111	40	108	34	175	47	162	49	30%	93%	104%
	kg	16	4	46	13	71	19	83	30	359	28	8%	434%	93%
	千錠	3	3	0	0	0	-	0	-	-	-	-	全減	-
向精神薬	件	6	1	16	3	10	5	4	3	7	1	14%	175%	33%
	kg	0	-	0	0	0	0	0	0	0	-	-	6423%	全減
	千錠	1	0	2	-	1	0	1	1	0	0	25%	31%	8%
あへん	件	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	50%	-
	kg	4	-	-	-	-	-	0	-	2	-	-	400%	-
指定薬物	件	302	231	354	273	143	75	164	74	239	93	39%	146%	126%
	kg	19	10	19	6	13	1	11	4	41	4	10%	383%	93%
合計	件	836	482	1,046	426	825	218	1,012	302	1,000	247	25%	99%	82%
	kg	1,251	525	1,346	415	2,741	257	2,794	870	3,211	88	3%	115%	10%
	千錠	134	73	84	40	49	18	108	53	62	30	48%	57%	56%
(参考)使用回数	万回	3,577	-	2,608	-	8,003	-	7,146	-	3,841	-	-	54%	-

銃 砲	件	1	-	6	-	1	-	27	7	34	8	24%	126%	114%
	丁	1	-	7	-	1	-	28	8	37	8	22%	132%	100%
うち拳銃	件	1	-	6	-	1	-	27	7	34	8	24%	126%	114%
	丁	1	-	7	-	1	-	28	8	37	8	22%	132%	100%
拳銃部品	件	1	1	2	1	1	-	1	1	-	-	-	全減	全減
	点	1	1	4	2	1	-	1	1	-	-	-	全減	全減

- (注) 1. 税関が摘発した密輸事件のほか、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
 2. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。
 3. 「THC類製品」は、令和6年12月12日に施行された麻薬及び向精神薬取締法で規制されているTHC類を含有する液体・菓子類をいう。同施行日前は大麻取締法で規制されていた大麻樹脂、大麻リキッド、大麻菓子類の大麻製品を「大麻樹脂等」で計上していた。
 上記理由により、対象期間が異なるためTHC類製品については前年比を示すことはできない。
 4. ①MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
 ②その他の麻薬は麻薬及び向精神薬取締法における麻薬のうち、ヘロイン、コカイン、MDMA等以外の薬種(ケタミン、LSD等)の合計を示す。
 5. (参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。
 (覚醒剤:0.03g、大麻草:0.5g、大麻樹脂等:0.1g、あへん:0.3g、ヘロイン:0.01g、コカイン:0.03g、MDMA等及び向精神薬:1錠)
 6. 端数処理のため数値が合わないことがある。
 7. 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
 8. 令和7年の数値は速報値である。

【資料2】不正薬物の密輸形態別摘発件数（全国・横浜）

（件）

形態別	令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年		前年比
	年	横浜	年	横浜	年	横浜	年	横浜	年	横浜	
航空機旅客による密輸	24	—	93	—	271	3	287	2	370	2	100%
国際郵便物を利用した密輸	689	471	728	413	385	208	550	293	428	237	81%
商業貨物を利用した密輸	123	11	222	13	165	7	161	6	191	7	117%
	航空貨物	108	1	205	—	156	2	152	1	183	1
海上貨物	15	10	17	13	9	5	9	5	8	6	120%
船員等による密輸	—	—	3	—	4	—	14	1	11	1	100%
合計	836	482	1,046	426	825	218	1,012	302	1,000	247	82%

（注1）航空機旅客には、航空機乗組員を含み、船員等には、洋上取引、船舶旅客を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

【資料3】不正薬物の仕出地別摘発件数（横浜）

仕出地等	スロバキア	米国	ドイツ	オランダ	イギリス	タイ	スリランカ	マレーシア	フランス	カナダ	ベトナム	スペイン	その他	合計
摘発件数(件)	81	59	44	16	15	9	4	3	3	3	3	2	5	247
構成比(%)	33	24	18	6	6	4	2	1	1	1	1	1	2	100
前年件数(件)	39	39	17	53	12	81	0	2	5	8	17	4	25	302
前年比(%)	208	151	259	30	125	11	全増	150	60	38	18	50	20	82

（注）端数処理のため数値が合わないことがある。

【資料4】盗難自動車等の不正輸出事案の摘発件数（横浜）

種類	年		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	件	台	件	台	件	台	件
乗用車	件		1	1	—	14	7
	台		2	1	—	27	13
バイク	件		—	—	—	—	—
	台		—	—	—	—	—
その他の車両	件		—	—	—	—	—
	台		—	—	—	—	—
合計	件		1	1	—	14	7
	台(点)		2	1	—	27	13

「あやしい」と感じたら…
 ためらわず**税関**に通報を!!!



横浜税関ホームページ



密輸に関する情報提供

<http://www.customs.go.jp/vokohama/>

横浜税関HP